



hida

広報

ひだ

町木



第97号

肥田町自治会

肥田町
まちおこし
推進協議会

新年度に入り、肥田町まちおこし推進協議会組織として活動していただいています。「各種団体」等の多くで代表の方が交代されましたので抱負・課題等をお伺いしました。

令和の時代に向けた肥田町

肥田町まちづくり委員会

委員長 成宮一郎

今回まちづくり委員会の委員長をお受けすることになりました。肥田町の課題等を整理し、住みやすい肥田町になるため皆さんのご理解とご協力を得ながら進めていきたいと思っておりますので宜しくお願ひします。

肥田町を取り囲む環境を見ますと、豊かな自然環境や利便性に優れた交通環境、生活環境に恵まれる一方で、地域発展という側面では、農村地帯という特殊性のもと河瀬地域や能登川地域にやや遅れをとっているという批判があります。

こうした中、平成二十六年にまとめられた町民意向調査結果を踏まえた当面の対応策報告書の中から自治会と調整しながら住みやすい肥田町、住んでみたい肥田町になるよう令和の時代にあわせて肥田町を目指してやっていきたいと思ひます。

自警団長

薩摩祐大

毎年の活動内容は、規律訓練や各町合同訓練、夏祭り警戒、年末警戒、出初式となっておりますが、コロナの関係で訓練は全て中止となり、年末警戒と毎月の月初め夜警だけの活動となってしまいました。さらに、人員不足により存続が難しくなっているのが現状です。

少ない人数ですが、少しでも肥田町の安全を守っていききたいと思ひます。

福寿会会長

成宮為夫

理想があつて飛躍的な解決が望める。

現実を見つめながら理想を求める(シユルツ元米国務長官)。人とのつながりや文化が私たちに安らぎを与えてくれます。高齢は孤独につながりやすい。先の世代や次世代の人も大切に考えることが生きがいになります。老人会は今、会員が四十九名になり解散の話も出ています。伝統を大切にして温かい未来をめざしたい。老人会はその役割を担いたい。共に語り合い、楽しい毎日を過ごしましょう。

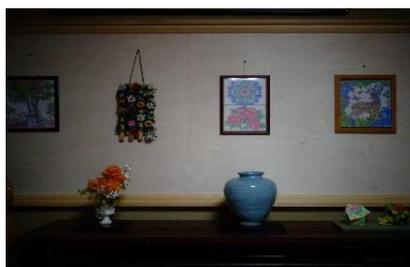
公民館内に

作品展示用の額を

設置しました

どうぞ

ご利用ください



女性会会長

松村江梨子

本年度女性会は、会長・副会長・役員三名、総会員二十二名です。近年の活動は、定期的に公民館掃除を担当しており、一月には総会・新年会を行っております。また、災害時には給食給水班の役割がござ

います。その他、役員で自治会行事のお手伝いをしており一昨年度、私は役員として其れ等の行事に参加させて頂きました。八月の夏祭りにはフランクフルト販売。十月の運動会では、選手に参加賞を渡したり、競技にも出場しました。敬老会祝会では、公民館の台所でお食事の漬け物やデザート等を準備させて頂きました。

本年度は、昨年につき工夫を要する年となりますが、僅かでも地域活動に貢献できますよう努めさせて頂きます。何卒宜しくお願い致します。

中学校委員

本持真弥

今年度、中学校委員として活動させて頂いたことになりました。初めての役割なので、分からないことや不安もありますが、みなさまのお役に立てるよう頑張りたいと思っております。

私の主な活動内容は、夏祭りの催し、リサイクル活動です。コロナの影響により夏祭りが中止になってしまふ事もありますが、リサイクル活動は雨でも有るそのうなので皆様もご協力下さい。一年間よろしくお願ひします。

子ども会 松枝真代

今年度子ども会は、子ども十三名・保護者九軒で活動しています。主な活動はリサイクル活動・地藏盆・ラジオ体操です。近年子ども数が減り、従来通りの活動が難しくなってきました。しかし、リサイクル活動は、町民の皆様にご協力いただいているお陰で、低学年の子どもから安全に参加できる様になりました。ありがとうございます。会員数が少ないですが、工夫しながら力を合わせて頑張りたいと思っています。

ボランティアサークルひだまり 松枝義人

平成十二年小地域福祉活動の一環としてボランティア組織が各町に設立され、当町も平成十六年に誕生をいたしました。稲枝地区も活動に差こそあれ約八割超の組織が活動をしております。高齢者をお招きし、他町からや聖泉大学の御指導により楽しい時間や食事を共に過ごしております。昨年よりのコロナ禍で予定の活動が出来ておりませんが体操とアルミ缶の回収を続けております。スタッフの高齢化が進み継続の維持が課題です。

肥田のスマート農業

(農) フアーム肥田 代表理事 辻野久和

令和三年二月の通常総会において代表理事に選出され、今後三年間にわたり皆様方のご協力の程宜しくお願い致します。

昨年来の新型コロナ禍の影響で、外食米の消費減少や恒常的な減少傾向が続くことが今年も予想されており、限られた生産面積でいかに収量(収入)を向上させるかは喫緊の課題である。また、就労者の高齢化や労削減を考えた取り組み改善が益々求められている。

先ずは手始めにスマート農業の一環として、スマートフォンアプリを活用した自動給水システムを六か所の圃場に導入した。水管理を自動化して労力削減を図り、システムティックな水管理を実施。次に、収量アップを目的に、堆肥が主成分の有機質肥料の散布を計画しており、肥料持ちが良いため地力回復して収量アップに貢献すると思われ、実証試験をして前を向いた農業を目指していきます。

民生児童委員 森野美佐子

季節は何事もなかったかのように巡り、今年度もコロナ禍の中で新年度が始まりました。ひきこもりや虐待といった不幸なニュースを見聞きしますが、コロナも大きく影響しているのではないかと言われています。

子供達は学校行事が省略され、大へん残念な時期を過ごすことになっていきます。こんな時こそ家族とのつながりを大切に希望をもって、元気に育ってほしいと思います。

又、高齢者は外出自粛で人との繋がりを制限され、体力の衰えと共にやる気を失い、不自由な生活を余儀なくされています。

七十代・八十代・九十代、足が弱り体力がなくなり、脳が弱っていく先を考えるのと暗い気持ちにしかありませんが、いつか笑って集えることを願って、今は一歩外へ出て豊かな自然とふれあい、隣近所で共に助け合える元気な町をめざして忍とこらえて頑張りましょう。

地域福祉の充実の為、微力ながら努めさせていただきますので、いつでも声をかけてください。

『クラブ紹介』

当町で活動されていますクラブ紹介をしていただきました。興味のある方、是非ご参加下さい!

【只今、会員さん募集中】

グラウンド・ゴルフ

大家勝治

グラウンド・ゴルフは生涯スポーツ活動推進事業の一環として考案された高齢者でも楽しむことができるスポーツです。肥田町においては十数年前、高齢者対象に同好会「あじさいクラブ」が結成され健康維持の一環として、また生活の楽しみとして継続されてきました。

週一回の練習、数回の大会、時には他地域への遠征、食事会等の活動でした。

しかしながら、昨年から新型コロナウイルスの影響で活動が制限され、現在十五名程度で地元のグラウンドでの練習と荒神山公園グラウンド・ゴルフ場での数回のプレーを楽しんでいます。新型コロナウイルスが収束となり通常の活動ができる日が早く来ることを祈りたいものです。

住吉神社

水無月祭の

神事



書道クラブ

大村国子

書道クラブには古い歴史があります。会話にはユーモアたっぷり、しかし書道となると厳格な故成宮伊藏先生の下で誕生しました。書いてばかりはしんどいので、TV放映の影響もあって、十七文字ことば遊びの「俳句」もボケ防止に取り入れ(クラブ員の提案で)、並行して実施しています。

伊藏先生亡きあと、幸いにも森野美佐子さんが後を継いでくださって、地区や町の文化祭への出品を目標に、月一回公民館で茶話にたっぷり時間をとりながら練習しています。

今はコロナのため中断、一日も早い収束を待っています。

美佐子先生の雅号をもじって「椿会」といっています。 **ご入会大歓迎!**

ファーム肥田さん

除草作業

有り難う

ございました



肥田町火伏せの宮祭礼

文教部 大村治基

去る、五月十六日(日曜日)午前九時より肥田町火伏せの宮祭礼を計画しました。あいにく小雨が降っていましたが、祭礼の準備を終えて市さんがお出になる頃には雨も止み、無事に祭礼を挙げる事ができました。

今年度は上公民社の当番で、上公民社の宮世話さんがお供えを、若衆が釜を中心に舞を奉納する段取りをして頂きました。また、お宮の飾り付けは崇徳寺の高瀬さんにお願ひし、自治会役員・文教部員を中心にテントや公民館等の準備補助をしました。

その甲斐があつてか、祭礼時には登町の宮世話さんや一般の参列者数名を迎え、コロナ禍での縮小実施状態としては大勢の方にお参り願えました。お礼申し上げます。



初めてのウォーキング開催

体育部 藤野雄士



体育部では五月二十三日(日曜日)、ウォーキングを開催しました。予定ではハイキングを計画していましたが、諸般の状況を鑑みウォーキングに変更しました。急な変更にもかかわらず、二十名程幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。また例年より梅雨入りが早かったため天候も心配でしたが、梅雨の晴れ間に恵まれウォーキング日和となりました。コロナ禍の中でしたが運動不足解消や免疫力を上げるためにウォーキング。ソーシャルディスタンスを保ちながら宇曾川沿いを歩き荒神山公園を目指しました。公園で休憩をはさみ折り返してゴールの公民館へ。参加者の皆さんケガもな

く、また予定より早くゴールに着くことができました。

初めての開催で色々課題もありますが無事に終えられたこと嬉しく思います。ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

【自治会行事(六月六日)】

- ・墓地掃除
- ・宇曾川堤防草刈



歓迎

末永くよろしくお願ひします

六組にアーバン百世(モモヨ)さん 御一家が転入されました

お悔やみ

安らかにお眠りください

鶴野 喜八さん 享年八十七歳
(令和三年五月十八日逝去)

崇徳寺資料館の 今昔と将来

高瀬 俊英

崇徳寺資料館で来館者の記録をとりはじめてから二十年が経過する。県内は勿論全国各地からの来訪者が記録されている。

京都府（京都市・宇治市・山科区・北区）、兵庫
県（神戸市・西宮市・伊丹市）、大阪府（東成区・
高石市・摂津市・枚方市・東大阪市・高槻市・堺
市）、奈良県（奈良市・橿原市・大和高田市・桜
井市）、岐阜県（瑞浪市・関市・多治見市・美濃
加茂市・本巣郡・福井県（福井市・鯖江市）、石
川県（金沢市）、愛知県（名古屋市中区・一宮市・清
須町・海部郡・西春井郡、富山県（高岡市）、長
野県（千曲市）、静岡県（牧ノ原市）、三重県（伊
賀市）、岡山県（倉敷市）、広島県（広島市）、島
根県（奥出雲町）、東京都（江戸川区・世田谷区・
練馬区・港区・足立区・調布市）、神奈川県（横
浜市・足柄上郡開成町）、茨城県（竜ヶ崎市）、千
葉県（船橋市・市川市）、埼玉県（越谷市・川越
市・川口市）

人数にすると県内四六一名以上、県外一
八二名以上が来館している。

そもそもこの資料館は、最初は「肥田町
史」で取り上げた各資料（根拠）を後世に
残す目的で造営されたものだが、いまや肥田
の文化遺産を全国に発信する役割まで担っ
てきた。

当時、肥田町自治会は百万円の基金を提
供している。崇徳寺の付属物ではなく明ら
かに肥田町全体の「資料館」である。大切

に保存を続けたい。

前述のように、県内だけでなしに全国か
らの来館者が増加している。いままで遠方
からの来館者に満足な対応ができていたか
どうか反省しなければならぬ。

寺も代替りをし英彦が住職に就任した。
今後寺の世話方の一人である成宮為夫が資
料館囑託となり、松村江梨子が資料館私設
学芸員として研修中である。

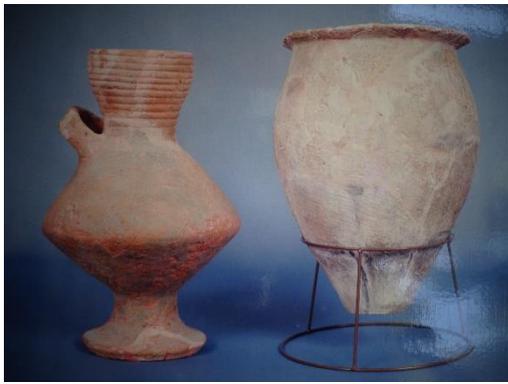
来館希望者へ

左記のいずれかに電話してくださいと
開館します。

崇徳寺	0749・43・4510
高瀬英彦	090・5043・3191
成宮為夫	090・3970・8002
松村江梨子	090・5168・1988

資料館展示物

聖泉大学敷地から出土した 弥生式土器



A・太古から中世へ

〈ケース〉太古の遺物、弥生式土器写真（実物は
彦根城博物館）、崇徳寺中世文書
同寺過去帳等

B・歴代の肥田城主

長樂寺薬師、崇徳寺大日如来像
壁：城主画像四幅（写） 本物は彦根城博物館
で保管（市指定文化財）

C・古城・遺跡・遺物

〈ケース〉高野瀬家系図
朝鮮通信正使扁額
左デスク：圍場整備前発掘出土品写真（前
崇徳寺跡） 県埋蔵文化センター保管
壁：地券取調絵図（地籍図）
町周辺に残る土塁、ネルなど

D・江戸時代の村人たち

〈ケース〉各種古文書（お上に対して「恐れな
がら…」といながら、ズバリも
のを言う村人や、年貢納入に工面し
ながら、生活上への意欲（水車や
エリ漁）も読み取れる。
壁：船奉行による琵琶湖周辺実測図、上町
大太鼓、ネル

E・スポット近・現代

〈ケース〉集落の変遷、高橋の変遷、尋常小
学校以前の「愛親学校」関係文書
戦争期町内出征兵士の遺書など。
壁：綿野画伯「戦争と子供」三部作、彦根藩北
中、南筋別地図、肥田町史年表など。
（入口）肥田で最も古い田畑図。

F・化石・珍石・能面

〈ケース〉化石、珍石あわせて数十種。江戸
末期「石の長者」といわれた木内
石亭（現草津市山田町）の遺品とも
能面は寄贈品。

編集後記

例年になく早い梅雨入りも後半に入り、
日に日に暑さが増してきました。

「広報ひだ」も長年「苦勞いただきました
た森田喜久雄氏が引退をされ、今後は副自
治会長が新たに編集を担当させていただく
こととなりました。このような経験も才覚
もなく暗中模索の状態でしたが、編集交代
後の第一号を発行することができました。
また、高瀬俊英氏に再度「無理申しました。
皆さまのご協力に感謝致します。」意見・
ご要望等いただければ幸いです。

皆さんの参加による、みんなで作る広
報、情報誌をコンセプトに目指したいと思っ
ます。たくさんの方をお待ちしています。
新型コロナウイルスワクチン接種も進行
中ですが、収束はまだまだ不透明な状況で
す。オリンピック・パラリンピック開催に
も賛否両論ありましたが、万全の対策で感
染拡大も無く成功裏に終了することを願っ
ます。

「広報ひだ」の発行ですが、従来の年四
回を今年度より年二回（七月・一月）に変
更させていただきますので、ご了承の程よ
ろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまのご健勝・ご多幸を
お祈り申し上げます。

*広報担当連絡先 TEL(四三二四六三二)

副自治会長 成宮克美